

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

# またも新潟駅で転落事故

## J Rはホームに駅員を配置せよ！

J R新潟駅で5月17日、視覚障害者の男性がホームから転落する事故が発生しました。新潟支社によると、白いつえをつき歩行中だった男性がホームから転落する様子を駅係員がホームを監視するモニターで確認。J R白新線のホーム手前まで迫っていたため係員が列車を非常停止。列車はホームの50メートル手前で停止しました。男性は、近くにいた乗客に無事助け出されました。

事故が発生した新潟駅4番線ホームは、連続立体交差工事のため極端に狭い状態になっていて以前から危険だと指摘されていました。ホームに駅員配置はなく、通勤通学時間帯のみガードマンを配置していました。

### 増加する転落・接触事故

視覚障害者の駅ホームからの転落事故や列車との接触事故が増えています。

### J R新潟駅 視覚障害者の男性線路転落 けがなし 列車、直前に緊急停止

新潟市中央区のJ R新潟駅で17日、白杖を持った視覚障害者の男性がホームから線路に転落し、他の乗客から助け上げられていたことが22日、分かった。J R東日本新潟支社によると、数分後に列車が入る予定だったが、ホーム手前で緊急停止した。男性にけがはなかった。

新潟支社によると17日午。新潟駅に入る全ての列車で停止した。後2時間、ホームの様子を、車に緊急停止するよう無線映すモニターを新潟駅構内で指示し、同1時54分に4で見ていた輸送担当社員、番線に到着予定だった白新線が、4番線ホームから線路線の豊後新潟行き普通列車に転落する乗客を確認し、車が、ホームの約50メートル手前まで迫っていたため係員が列車を非常停止。列車はホームの50メートル手前で停止しました。男性は、近くにいた乗客に無事助け出されました。

視覚障害者が線路に転落する事故は全国で後を絶たない。埼玉県蕨市のJ R蕨駅では今年1月、盲導犬を連れた男性が線路に落ち、2人の乗客を巻き込んだ。2016年8月に東京メトロ銀座線青山一丁目駅、同10月に近鉄大阪線河内国分駅でも目の不自由な人が線路に転落し、死亡する事故が起きた。

首都圏などでは、ホームドア設置などの安全対策が進んでいるが、県内では16年3月現在、北陸新幹線の1駅にしかない。

視覚障害者にとって、駅員がいるかどうかは大きな違いがあります。幸いにも今回は大事には至りませんでした。が、監視モニターや非常停止ボタンを整備しても、工事や天候などさまざまな条件で危険は発生します。

### 要員削減が事故の原因だ

J R東日本は、監視カメラなどを駅員や車掌の死角を減らし、フオローするためには使うのではなく、ホーム・駅の無人化や人員削減のために使っています。人件費策を目的とした新技術の導入によって、新たな危険が生み出されているのです。

事故急増は、要員削減とホーム無人化に大きな原因があることは明白です。J Rはホームに駅員を配置せよ！



約6億5千万円とらわられてハ